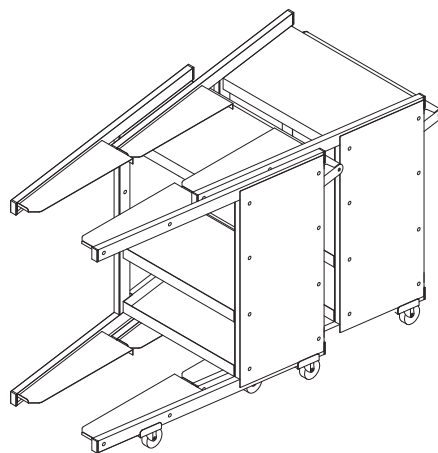


このたびは、サカエ製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。塗装は粉体塗装でサビ・キズ等に強く、汚れも目立ちません。工場倉庫・店舗で、末永くご使用いただけます。



● 1台あたりの最大荷重

品番・品名	均等耐荷重
本体:PCN-1073(F)W	100kg
棚板(前・後・底棚)1段当り	20kg

積載荷重は、製品の耐荷重の範囲内にして下さい。それ以上載せたり、荷重が片寄りすると製品破損の恐れがあります。  
※「均等の耐荷重」とは、棚板の表面に均一に荷重をかけた場合に、耐えられる重さの合計量をいいます。

## 安全上のご注意 ————— 必ずお守りください

お使いになる人や、他の人への危険や財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただく内容を次の要領で説明しています。

### 警告

誤った使いかたをすると「死亡または重症などを負う可能性が想定される」内容を説明しています。

- 踏台代りに使用しないで下さい。**  
製品の上に腰を掛けたり、乗ったりしないで下さい。転倒や転落事故の原因になります。
- 重い物は下段に入れて置いて下さい。**  
また、上段のみに荷重をかけた状態での使用はしないで下さい。
- 傾斜地では使用しないで下さい。**  
本体が転倒する恐れがあり、人や物に当たりけがや破損の原因となります。

### 注意

誤った使いかたをすると「損傷または財産への損害が発生する可能性が想定される」内容を説明しています。

- 使用中のゆるみ・ガタツキ**  
使用中にネジやパーツのゆるみなどがガタツキが生じたときは組み立て方にしたがって、締め直して下さい。緩んだままで使用していると、変形や破損及び転倒の原因になります。
- 製品の分解・改造**  
製品の分解・改造や部品を外したり、外したままで使用しないで下さい。
- 走行する床・通路**  
凹凸の激しい通路、床上ジュータン、悪路、段差の有る所では絶対しないで下さい。変形やキャスターの破損、及び転倒事故の原因となります。
- 荷置台ではございません。**  
この製品は運搬車であって荷置台ではありませんので、長時間置いたままにすると、キャスター故障の原因になり、強いては事故の原因となりますので、運搬後は必ず荷物を降ろして下さい。
- 不安定な貨物**  
不安定な荷物や重量に偏りのある荷物はのせないでください。
- ペダルの踏み込み**  
キャスターブレーキのブレーキペダル、解除ペダルを必要以上に踏み込まないで下さい。破損の原因となります。
- ブレーキ・ストッパーの作動**  
ブレーキやフロアストッパーは台車やワゴンが停止してから作動させて下さい。走行中に作動させますとキャスターの低寿命化や破損の原因になります。
- 室内用・屋内用の製品**  
この製品は、室内または屋内用です。屋外や水のかかるところでは、故障やさびの原因となりますので使用しないで下さい。
- 使用環境**  
直射日光の当たるところや温度・湿度の著しいところでの使用は避けて下さい。変色や変形の原因となります。
- 濡れたままの使用はお控えください。**  
製品を水に濡れたままにしておきますと表面材の損傷やサビの原因となりますので、必ず乾いたやわらかい布で拭き取って下さい。
- 消耗部品には寿命があります。**  
キャスター部や可動部などに、異常音等(損耗現象)が発生した場合は、購入店へご相談下さい。
- 走行路面への跡**  
キャスター、アジャスター等は床面が汚れたり、跡形が残る場合があります。
- 製品不具合・特別な使用**  
製品に不具合が生じたときや特別なご使用をされる場合は、購入店へご相談下さい。
- 貸し出し**  
この製品を第三者に貸すときは、取扱方法を十分に説明し、この説明書もお渡し下さい。
- サカエ製品全般のお手入れのしかた**  
通常は乾いた柔らかい布でから拭きして下さい。汚れが著しい場合は、次の1～3の手順を守って汚れを落として下さい。  
1. 薄めた中性洗剤につけた布を、かたく絞って拭いて下さい。  
2. 水につけた布をよく絞って、中性洗剤が残らないように拭いて下さい。  
3. 乾いた柔らかい布で、水分が残らないように拭取って下さい。  
※ 汚れが落ちない場合は、1～3の作業を繰り返し行って下さい。  
※ シンナー系の溶剤、アルカリ性の洗剤等は使用しないで下さい。  
使用しますと表面材の損傷の原因となります。

# 部品明細

番号	品名	数量	
		PCN-1073W	PCN-1073FW
①	支柱	R:1 L:1	
②	前棚	R:2 L:2	
③	後棚		2
④	底棚		1
⑤	座金組込六角ボルト M8×40L		20
⑥	スペーサー φ13×27L		20
⑦	フランジナット M8		20
⑧	取手樹脂	R:1 L:1	
⑨	取手パイプ		1
⑩	六角穴付ボルト M8×20L		2
⑪	平座金 M8用		2
⑫	自在キャスター		2
⑬	固定キャスター		2
⑭	座金組込六角ボルト M8×20L	16	20
⑮	フロアストッパー	-	1

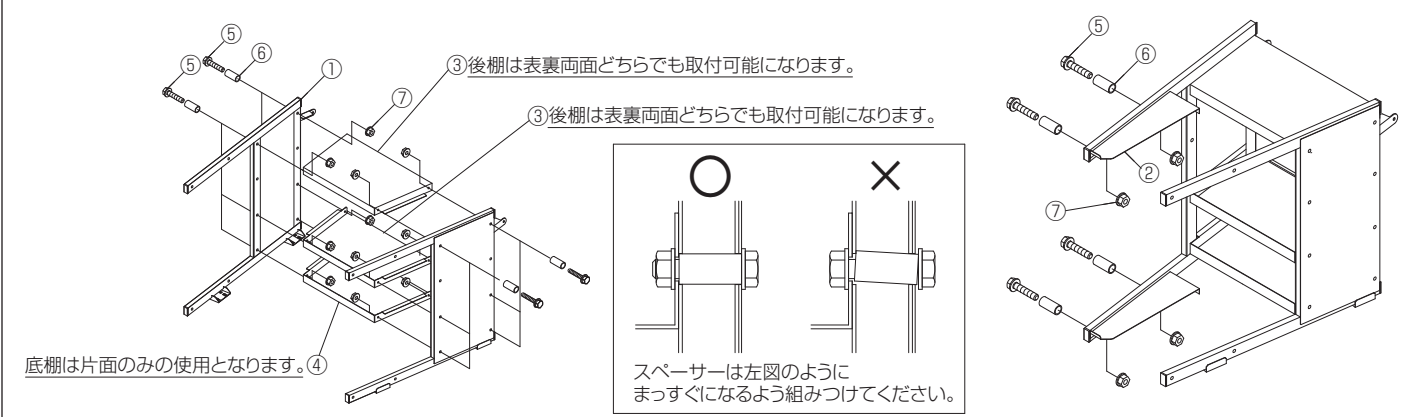
## 組み立てるまえに

梱包内容がすべて揃っているか、ご確認ください。  
 ※万一不足の部品があった場合は、すぐに購入先へお知らせ下さい。  
 ダンボールを1枚ご用意ください。組み立てが容易になり製品や床への傷つきを軽減します。  
 ※組み立て時は、必ず軍手等の保護具を着用してください。

## 組み立てかた

- ひずみなく製品を組み立てる方法
- 組立時は、ビスを軽く締めしておく
  - 完成後、水平な場所に製品を立て、ひずみの矯正をしてから、ボルトを強く締め付ける

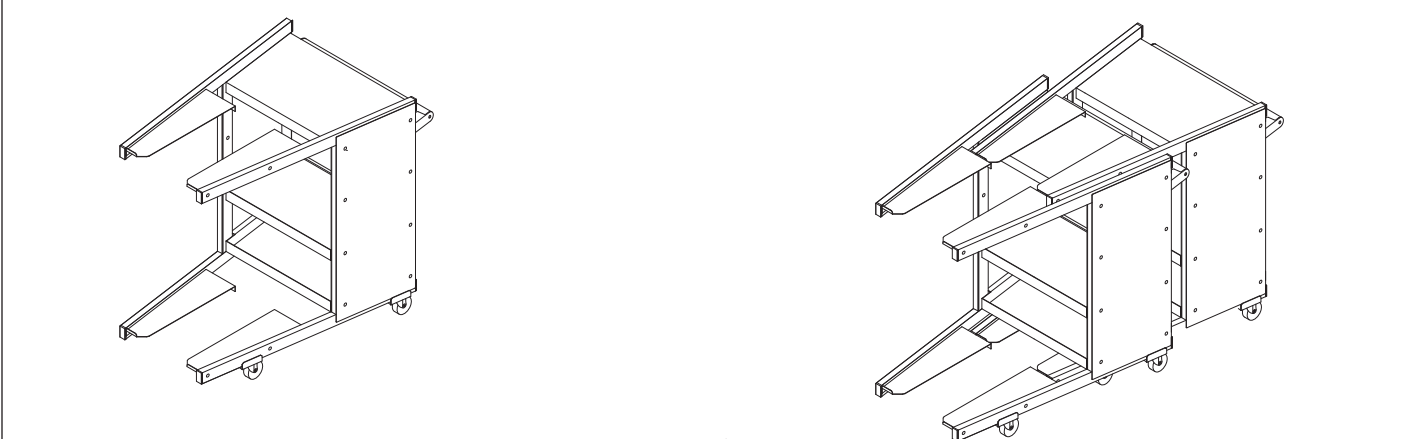
## 【組立方法】 ※本製品の組立は必ず2人以上で行ってください。



1. 図のように①支柱 (R・L各1台) に③後棚 (2段分) と④底棚を⑤座金組込六角ボルトと⑥スペーサー、⑦フランジナットを用いて仮止めしてください。④底棚 (※) は最下段に、③後棚は任意の位置に取り付けてください。  
 ※④底棚は裏面にフロアストッパーが取り付けられるベースが付いた棚になります。
2. 同様に②前棚を上下左右とも①支柱に仮止めしてください。



3. ⑧取手樹脂 (R・L各1個) を⑨取手パイプにセットし、取手取付部に差し込んでください。その後、⑩六角穴付ボルトと⑪平座金を用いて取手を固定してください。取手取付後、本体・取手全てのボルトを本締めしてください。
4. 本体を裏返して⑫⑬キャスターと⑭フロアストッパー (フロアストッパー付きのみ) を取り付けます。  
 ⑭座金組込六角ボルトを用いて組みつけてください。⑫自在キャスター⑬固定キャスターは前後入れ替え可能です。但し⑭フロアストッパーを取り付ける際は取手側に⑫自在キャスターを取り付けてください。  
 反対に取り付けますとフロアストッパーを作動させても動く恐れがあります。



5. 本体を起こして下さい。完成になります。
- 《ネスタング時の注意点》  
 ネスタングして収納する際は勢いよくぶつからないようにゆっくりとセットしてください。  
 フロアストッパーの破損や本体のキスの原因になります。